

第33回 日本ユネスコ協会連盟 評議員会 報告

(於：朝日生命大手町ビル 27F)

北海道ブロック 青年評議員

石狩ユネスコ協会 所属

伊藤 健人

2014.05.25

1. 前書

日本ユネスコ協会連盟（略：日ユ）の第33回評議員会に北海道ブロック選出青年評議員として出席した件について報告を行う。報告に際し、私個人の誤った認識を評議員として発信する事は本意では無い為、意見、感想の記載を省かせて頂くことをご留意頂きたい。

2. 今回の評議員会の大きな流れ

- ・ 新規ユネスコ協会 加盟証書伝達式
- ・ 松田会長挨拶
- ・ 第32回 評議員議事録要録の承認
- ・ 2014年度1月から5月までの事業報告及び今後の日程(案)について
- ・ 2014年度事業計画書および予算書について
- ・ ユネスコスクールとの連携について 米田伸二氏
- ・ 理事・評議員情報交換会

3. 松田会長のお話 トピック形式要約

- ・ 舞音の森、加盟おめでとうございます。
- ・ それぞれの立場を持つみんながユネスコを通じて活動をしていく中で、各々の資金的自立も大切にしながら取り組んで言って欲しい。横の連絡を取りながら大きなチームとしてがんばろう。
- ・ ユネスコスクールでどういった教育を行うか。ひいてはユネスコ精神をどのように次世代に伝えていくかの活動を考えていきたい。
- ・ 山に軽装で行く人は何を考えているんだろう。基礎教育が無いからそういう若者が出てきてしまうのでは無いだろうか。今後の世代がたくましい人間になっていくことを願う

4. 評議員会での質問、意見集

<発言>

今後の活動計画において国内に向けた取り組みは充実しているが
国外に向けた活動、国際的な活動に対する意向が弱いのではないか。

<回答>

中国で行われる予定の大会で、日本の学生から ESD 活動の発表が出来るよう
プログラムを調整していきたい。

<発言>

事業計画書・予算書 11 ページ (1)募金促進 ①文章内

「また、ダイレクトマーケティング手法は、一旦協力者になるとリピート客になる確率が高い。」

表現の問題でもあるが、この文章は継続的に活動に対する理解を得ている方に対し
敬意を欠く文章ではないのか

<回答>

該当の方々に対しては、機関紙ユネスコ等を利用して感謝の意を伝えていきたい。

<発言>

ユネスコスクールについて。登録から承認まで一年以上経っており、
あまりにも時間がかかりすぎている。このままでは今後の登録にあたって大きな障壁になりうる。

<回答>

承認の為に人員が足りていないというのが一因であるが、
この問題に関しては国内で仮認定書を発行するという案が出ている。

<発言>

ESD パスポートの印刷費がかなりの負担である。ある程度の数量はどうにかならないか

<回答>

善処する。